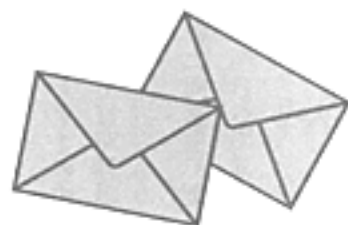


# 支部だより (各支部からの報告)



- 関東支部
- 東海支部
- 鶴友会
- 関西支部
- 筑紫支部
- つつじ会
- 福大医学部支部
- 粕屋地区支部

## 関東支部



「ミレニアムから新世紀へ」東京では本年開始にかけ「東京ミレナリオ」が、光の彫刻」として、光り輝く、二十世紀を祝しました。千年紀当支部の第十八回総会は十月二十一日（関東は十月の第三土曜日）、青木校長・安藤同窓会会長を始め、関西・東海両支部の代表参加のもとつつがなく終りました。

催事としては、柳家小團治師匠の落語、人情の機微と寂のきいた話術に一刻を過ぎました。

年間行事としては特に「大海原で健康になる会」海水浴・釣り会を計画、事情により「魚を食べる会」となりました。海のオゾンと新鮮な魚貝類で、英気を養うことが出来ました。十三年も季節感を取入れ、融和結束と英気を養うこととしたいものです。合わせて親睦を兼ねて「小旅行」を同伴で思っています。

「文武両道の大濠」母校の益々の発展を祈念しています。連続出場のパスケットボール部の全国選抜大会出場に熱い思をこめて応援しました。伝統と実績ある各部の全国大会参加、上京を心から期待し待っているところとです。

新ためて「買実剛健ニシテ明朗闊達」の校風を思い出しております。原点に帰るとの言葉がありますが、同窓生の親睦と母校の発展を図る為にも、校風への感を新たにしていきます。新しき年・辛巳年、会員の

結束・参画意識を高める必要を新めて痛感しています。政治・経済の中枢に位置する支部として、当面、新規に支部会員名簿の作成を、早急な課題と提えています。

「キンシャイ待つとるパイ」を合言葉に、母校に思いを馳せつつ来る、十周年を目標に前進あるのみです。同窓生各位よろしく御指導・支援・協力をお願いします。

(事務局 斎藤昭彦)

## 関東支部のみなさん



第十八回総会

## 東海支部



福岡大学付属大濠高等学校、東海支部は平成6年結成以来7年目を迎えました。

現在の会員数は32名と前年より13名の増加となっておりますが、まだまだPR不足であり、本部並びに各支部のご支援をいただき会員の獲得努力を続けていきたいと思っておりますので、宜しくお願致します。

昨年の11月18日(土)第6回東海支部総会を開催致しました。

会員16名が参加、来賓としてお忙しい中、母校より今津教頭、同窓会本部より光安・郡田・木村副会長、関西支部より重木支部長、関東支部より高木会計幹事にご出席いただきました。

会では初めに江崎新支部長のご挨拶をいただき、業務報告、会計報告等と滞りなく終え、おまちかねの懇親会へと進みました。今津教頭より母校の勉学並びにクラブ活動での発展ぶりや、全国各地でのOBの活躍ぶり等のお話をいただき、会員、同懐かしくも又頼もしく聞き入った次第でございます。

次に本部並びに各支部の報告があり、特に会員獲得についての苦勞談には同様の悩みを持つ各支部としても共感すると共に、今後の参考として深く心に受け止めていただきました。

今回、初参加の方々には初め多少硬さが見受けられましたが、そこは同窓会のみよしみ、お酒が進むにつれ、かつて教えて頂いた先生方の、ここでは書けない様な貴重な(?)お話の数々、自身の近況報告等相気あいの中、会は進行して行きました。

恒例の来賓並びに有志のカンパによる抽選会が始まる頃には大盛況。当選者が出るたびに歓声が上がります、おおいに盛り上がりました。

締めは、校歌斉唱。個室ではなかったの他のお客様に断りを入れ、学生時代を思い出し力いっぱい歌いました。まさに感動的、他のお客様にも盛大な拍手を頂き(ひんしゅくを買ったかも知れませんが)、胸にこみ上げるものがありました。